

# ●・ 2018年度（平成30年度）芦田中学校区小中一貫教育 ●・

校区めざす子ども像

ふるさと芦田に愛着と誇りを持ち、  
未来を切り拓き、たくましく生きる子ども

育成する力 問題解決・意思決定 コミュニケーション 思いやり

## 取組の中心 深い学びに向かう授業の創造

### ■小中一貫教育カリキュラム

校区課題を踏まえたカリキュラム（年間指導計画）に基づいた授業の実施



### ◆校区合同研修等

小中教職員による授業づくりの研究



授業づくりの理論研修

### ■「大好き！福山～ふるさと学習～」

芦田や福山について、全教科で副読本を活用して学び、ふるさとへの愛着と誇りを育成

副読本「大好き！福山～ふるさと学習～」活用例		
学年	教科	紙花名
小1	本道徳	福山のまちづくりをするにあたって、写真をじぶんの芦田町と夏の芦田町と並べてみよう。
小2	地図	福山のまちづくりをするにあたって、写真をじぶんの芦田町と夏の芦田町と並べてみよう。
小3	社会	福山のまちづくりをするにあたって、写真をじぶんの芦田町と夏の芦田町と並べてみよう。



総合的な学習の時間等で、地域を学ぶ

### ◆学校・家庭・地域 《市民一丸》

登下校の見守りや授業でのゲストティーチャー、芦田音楽祭、教育講演会など、家庭・地域の方々の様々な支援で、一丸となって「芦田っ子」を育成



福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

**福山100 NEN 教育**  
2016市制施行100周年から  
次の100年へ、さらに、  
その先の未来へ向かって Point つなぐ・継承・積上げ  
ESD 2観点 小中一貫教育

「小中一貫教育1・2・3」に「ESD2観点」を持って取り組むことで、

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。

- 1 自ら考え学ぶ授業
- 2 「大好き！福山～ふるさと学習～」
- 3 市民一丸

手段

- 1 人格の発達や人間性を育む
- 2 「繋わり」「つながり」を尊重できる個人を育む

目的

- 創造性、批判的思考・問題解決、意思決定、学習能力、コミュニケーション、ICT活用、市民性、個人的・社会的責任 等
- 協調性、柔軟性、リーダーシップ、チャレンジ精神、耐える力、グローバル社会を生き抜く高い志、人としての思いやり、感性 等

すべては  
子どもたちの  
ために